

はちまんたい

2007.7.5
No.42

●主な内容

消防演習・これが火消しの心意気…02

超高速インターネット提供開始…04

話題ピックアップ…10

福祉ねっとわーく…14

生涯学習…16

お知らせ…18

今月の表紙

安代地区消防訓練大会は松尾総合運動公園へリポートで6月23日に行われました。地域の安全を自分たちの手で守るため、日夜磨いた消防技術を遺憾なく発揮し、小型ポンプ、規律訓練の2部門で分団の名誉をかけて競い合いました。(関連記事は10頁)



消 防 演 習

これが 火消しの心意気



①



②

消防団員の団結を高め、防災技術を向上するとともに、市民の防火意識を向上させようと、盛岡地区最大規模を誇る平成19年度市消防演習は6月24日、松尾総合運動公園多目的運動場を主会場に行われました。

統監の田村正彦市長が見守る中、市消防団（渡辺東六団長の団員と、市婦人消防協力隊（津志田レ子隊長）の隊員合わせて740人、消防車両63台が出動しました。

晴れ渡る青空の下、新規格

で統一された真新しい市消防団の訓練服に身を包み、団員は整然と整列。隊員とともに田村市長の入場を待ち、演習が開始されました。

居並ぶ団員と隊員を前に、田村市長は「日ごろの活動の成果を十二分に発揮し、消防の使命と責務を再確認してください」と訓示。消防活動への功績を顕彰する感謝状や、無火災地区の分団などへ表彰状が贈られました。

渡辺団長から特別点検開始申告がされ、観閲が始まります。有事に備えて、団員が日ごろ手入れを行っている機械器具や装備が適正に整えられているか点検し、消防精神と士気の高さを確認しました。

いよいよ訓練の開始です。まず最初にラッパ隊、鼓隊、カラーガード隊による吹奏訓練が行われ、信号ラッパやドリル演奏を華やかに披露。続いて部隊訓練が行われ、統制の取れた部隊行進で団員の規律の高さを示しました。

次は松野保育所幼年消防ク

ラブ員によるかわいらしいミニ救急車、ミニ消防ポンプ車の操法。さらには市内の保育所、幼稚園の園児178人による「火の用心パレード」が行われ、会場は和やかな空気に包まれました。津志田隊長の指揮の下、婦人消防協力隊と少年消防クラブ合同での消火訓練と心肺蘇生法訓練を行い、防災意識を高めました。

ポンプ操法訓練では、各地区の消防訓練大会で優勝した分団などによる自動車ポンプと小型ポンプ操法を披露。日ごろ鍛えた高い技術が遺憾なく発揮されました。

消防車両57台による放水訓練は圧巻の一言。さらに防災ヘリによる救助訓練なども行われました。最後に団旗と協力隊旗を先頭に押し立てて堂々たる分列行進を行い、心意気を示しました。

団員と隊員の高い士気と団結を示し、講評官の阿部勉盛岡地区広域行政事務組合消防本部消防長から「極めて優秀」と最高の評価を受けました。



5



3



4



7



6

写真の説明

①消防の誇りを胸に堂々と分列行進しました②統監による観閲を受ける団員③防災ヘリ「ひめかみ」による救助訓練を行いました④幼年消防クラブ員によるかわいらしいミニ救急車操法⑤放水訓練では天まで届く美しいアーチを描きました⑥婦人消防協力隊と少年消防クラブ員によるバケツリレー消火訓練⑦正確で迅速なポンプ操法訓練を行いました

超高速インターネットがやってきた！

フレッツ光が大更・田頭の一部地域で、6月18日に開通



テープカットで開通を祝いました(写真左から、伊藤NTT東日本岩手支店長、横沢市商工会副会長、田村市長、宮舘盛岡地方振興局長)

岩手県内13市の中では最後となる、NTT東日本の光ファイバーによる超高速インターネットサービス「Bフレッツ」の提供が6月18日、市の一部地域で開始されました。市役所で開通を記念するセレモニーが開催され、開通を祝いました。

フレッツ光が市で開通

NTT東日本岩手支店が提供する、光ファイバーによる超高速インターネットサービス「Bフレッツ」の開通式は6月18日、市役所1階市民ホールで行われました。

式典には、市から田村正彦市長をはじめ、幹部職員が多数出席。来賓として宮舘寿喜盛岡地方振興局長、横沢盛悦市商工会副会長などがお祝いに駆け付けました。

テレビなどでおなじみの千葉星子さんの司会で開会された記念セレモニーでは、伊藤史典NTT東日本岩手支店長が「髪の毛ほどの細さしかない光ファイバーで、超高速インターネットや映像配信など、多彩なサービスを楽しんでください」とあいさつ。田村市長は「観光、産業、生活とさまざまな面で非常に有効なサービスが提供され、かねてからの念願がかなったと思います。今後は、安比高原や八幡平温泉

郷など観光地をはじめ、全域への早期エリア拡大を期待します」と祝辞を述べました。

また、Bフレッツの開通を祝って、来賓によるテープカットが行われました。開通を記念して、田村市長が盛岡のNTT東日本岩手支店との間でテレビ電話「フレッツフォン」を使い記念の通話。超高速回線ならではの美しい映像と明瞭な音声に、出席者から歓声が巻き起こりました。

今回のサービス提供は、市が2月に市民や事業所を対象



記念通話を行う田村市長



市から利用意向調査の結果と要望書を提出

に行った超高速インターネット利用意向調査の結果をもとに、NTT東日本岩手支店に要望活動を行った結果、実現したものです。提供エリアは大更と田頭のそれぞれ一部ですが、8月22日からは盛岡北部工業団地への拡大が決定しています。その他の地域は今回の提供エリア内での契約数が増加することで、徐々に拡大されていく見通しです。

市としても、引き続き要望活動を行い、市内での提供エリアの拡大に努めていきます。

インターネットは光へ

インターネットは、社会への浸透が進むとともに、画像や音声、動画などの大容量のデータが広く使われるようになり、これを素早くやりとりするために高速化（ブロードバンド化）が求められ、現在ではADSLや光ファイバーが接続方法の主流となっています。特に光ファイバーを利用し

た超高速インターネット接続サービスについては、サービス契約数の増加が著しく、18年12月には、ブロードバンドサービス全体の3割を超えるほどになっています。一方でADSLは、全国的に契約数が減少する傾向が続いています。インターネット接続は、ADSLに変換わって光ファイバーが今後のブロードバンドサービスの主流になりつつあ

ります。

ADSLと光との違い

左上の表1に掲げたように、大きな違いは使用する回線です。ADSLは通常の電話回線をそのまま使用しています。光では各家庭まで張り巡らせた光ファイバーケーブルを使用します。

通信速度も、ADSLが1.5～50^{メガ}程度のサービスが提供されているのに対し、光ファイバーは最大で100^{メガ}程度にもなり、最大で数十倍以上の速度差があります。また、ADSLでは、データを送る速度と受ける速度に大きな差が発生しますが、光ファイバーでは、送受信ともに同じ速度なのが特徴です。

さらに、ADSLではNTTの電話交換所から距離が遠くなる場合や、強い電磁波の影響など、さまざまな条件により通信速度が低下しますが、光ファイバーでは距離などによる通信速度への影響はほとんどありません。

気になる料金体系は、ADSLの数十倍の速度になっても、全体の料金の大きな違いはありません。

一般的な家庭で現在ADSLと電話を共用で利用してい

る場合、インターネット接続に関する料金は、光ファイバーが高額になります。電話についての基本料金は、ADSLの方が高額になり、合計額ではそれほど大きな違いはありません。

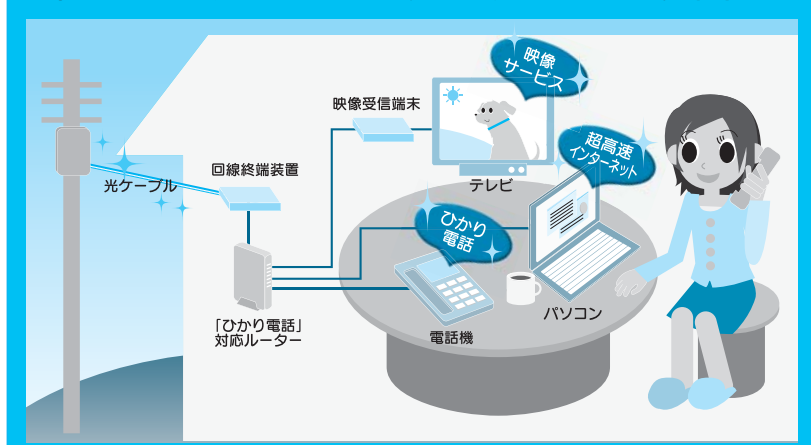
光で始まる新サービス

高速・大容量の通信を可能にする光ファイバーを活用することで、これまで別々の機器や回線を使って提供されていたインターネット、電話、映像を図1のように1本の光ファイバーでまとめて利用することが可能となります。

また、これによって超高速インターネットだけでなく、別途契約することで全国一律8.4円で通話できる「ひかり電話」（IP電話）や、専用アンテナを設置しなくともスポーツや映画など、さまざまな映像サービスを楽しむことが可能になります。

特にIP電話は、インターネット回線を通じて通話するこ

●図1 光ファイバーを利用した新サービスの接続例



とができる電話で、通話料金が安いことから全国的に普及が進んでいます。この機会に、サービスの導入をご検討ください。詳しくは、NTT東日本（0120-116-116）まで。市の情報施策などについては、市企画総務部総合政策課情報電算係（☎76-2111、内線1225）まで。

●表1 光ファイバーとADSLの違い

	光ファイバー	ADSL
利用回線	光ファイバーケーブル	電話回線
通信速度	(受信)最大100 ^{メガ} (送信)最大100 ^{メガ}	(受信)1.5～50 ^{メガ} (送信)最大5 ^{メガ}
通信環境	NTT基地局からの距離にかかわらず、通信速度はほぼ一定	NTT基地局からの距離などの条件により、通信速度が減少
料金の例	■一戸建てタイプ Bフレッツ 4,305円 機器使用料 945円 屋内配線使用料 210円 ひかり電話基本料 525円 合計 5,985円	■ADSL・電話共用型 ADSL 2,887円 モデム使用料 567円 屋内配線使用料 63円 電話基本料 1,680円 合計 5,197円

※料金はすべて税込み額です

※ADSLは市内で提供される最高速度のフレッツADSLモA II (40^{メガ})タイプのサービス基本料金です

※モデム使用料は、買い取りの場合は不要になります

※利用開始時には、別途契約料、工事料金などがかかります

※別途プロバイダーとの契約が必要です

故石羽根重志さんに正六位

松尾村発展の功労に報いる叙位

永年にわたり、松尾村長として地方自治の発展に寄与し、4月7日に逝去した故石羽根重志さんが、内閣総理大臣から正六位の位階（功労者が死去したときに授ける等級）に叙されました。

故石羽根さんは、松尾村長として東北自動車道松尾八幡平インターチェンジの開通や、企業誘致に積極的に取り組んだほか、田老町（現宮古市）や沖縄県名護市、オーストリア共和国アルテンマルクト町との友好関係を樹立するなど、地方自治の発展と住民福祉の増進に多大な貢献をしました。



いし ば ね じゅう し
故 石羽根 重志 さん

昭和20年に旧松尾村役場で採用。総務課長、企画室長などを歴任し、42年に松尾村助役に就任。54年から4期16年にわたって松尾村長を務めました。



田村市長から位記を伝達しました

伝達式は6月7日に市役所で行われ、田村正彦市長から、長男の章司さんに正六位の位記が伝達されました。

八幡平市朗読奉仕ほおずきの会（瀬川愛子会長・会員13人）は5月27日、第6回視覚障害者福祉大会の席上で、多年にわたる朗読ボランティア活動が高く評価され、オーロラ賞を受賞しました。

同会は、平成4年10月に旧西根町の朗読講座修了者が、広報紙を朗読してテープに吹き込み、視覚障害者に届ける「声の広報」活動などを行う

ことを目的に結成され、本年度15年を迎えます。

このほか、青少年健全育成活動として、幼稚園や保育園、小学校などを訪問しての読み聞かせ活動や、独自の朗読発表会を開催するなど、幅広い分野で活躍しています。

会員は「地道な活動が評価されたことがうれしい。次へのステップにしたい」と決意を新たにしました。

県視覚障害者福祉協会から表彰 八幡平市朗読奉仕ほおずきの会

第47回県テニス選手権大会は6月2から4までの3日間、盛岡市の太田スポーツセンターテニスコートを会場に行われました。

市から出場した小野寺晶子さん（大更）、工藤恵里さん（滝沢村）ペアが女子ダブルスの部で3位に入賞しました。おめでとうございます。

また、第28回県ベテランテニス選手権大会は6月9、10

の両日、盛岡市の太田スポーツセンターテニスコートを会場に行われました。

市から出場した三浦達美さん（平舘）、鈴木守さん（大更）ペアが40歳以上男子ダブルスの部で優勝。鈴木守さんは40歳以上男子シングルの部でも準優勝に輝きました。三浦さん・鈴木さんペアは昨年に引き続きの優勝です。おめでとうございます。

県テニス大会で市から多数入賞

はちまんたいテニスクラブ



小野寺晶子さん④と工藤恵里さん



三浦達美さん④と鈴木守さん



受賞の喜びに沸く瀬川会長（前列中央）と会員の皆さん



平館高相撲部 県高総体団体連覇

団体優勝30回の偉業達成

連覇の喜びをかみ締め、インターハイへ向けて決意を新たにする平館高校相撲部

第59回岩手県高等学校総合体育大会相撲競技は6月2日、県営武道館で行われ、平館高校が団体の部で連覇し、30回目の王座に輝く偉業を達成。同校は、8月2日から佐賀県で開催されるインターハイへの出場を決めました。

団体戦の決勝は、ライバル浄法寺高校との対戦でした。先鋒・遠藤光太が幸先よく1勝を挙げたものの、一進一退の攻防で勝負は大将戦へ。大将・遠藤剛太がはたきこみで破り、チーム一丸の総力戦で見事優勝を勝ち取りました。

個人戦でも、昨年に引き続き多数の入賞を果たしました。個人戦の成績は次のとおりです。(敬称略)

- 個人戦成績(3位まで)
- ▽個人選手権大会 ①遠藤剛太(3年)
- ▽80kg未満決勝リーグ ①遠藤光太(3年)、③遠藤直文(1年)
- ▽80kg以上100kg未満決勝リーグ ②藤川翔太郎(2年)
- ▽100kg以上決勝リーグ ②遠藤剛太(3年)
- ▽1年生 ③北館和也(1年)、遠藤直文(1年)

市設置・管理型浄化槽設置希望者を追加募集します

污水处理をしていない家庭では、生活雑排水をそのまま水路などへ放流しており、悪臭やハエ・蚊の発生、さらには農作物への悪影響も懸念され、水質汚濁の大きな原因となっています。

市は、こうした水質汚濁を防止するため、し尿と生活雑排水を合わせて処理する浄化槽の設置を推進しています。19年度分の市設置・管理型浄化槽の設置予定基数に若干余裕がありますので、設置希望者を次のとおり追加募集します。

■対象地域 公共下水道事業区域、特定環境保全公共下水道区域、農業集落排水事業区域、そのほか集合浄化槽区域を除く八幡平市全域(ただし、一部該当にならない区域がありますので、問い合わせください)

■申込方法 市松尾総合支所内上下水道部下水道課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、図面など必要書類を添付して提出してください。

※郵送を希望の場合は、下水道課まで連絡してください。

■申込期限 7月31日(火)

※申請の前に用意していただく書類や、手続きなどがありますので、期限にかかわらず早めに問い合わせください。

なお、設置予定基数に達した時点で締め切りますので、ご了承ください。

■市設置・管理型浄化槽とは 市が、浄化槽本体を設置し、その後の維持管理を行います。ただし、浄化槽本体以外の宅内排水設備工事や流入管・放流管工事は個人が行うことになります。

また、設置した人は、分担金と毎月の浄化槽使用料を納めていただきます。

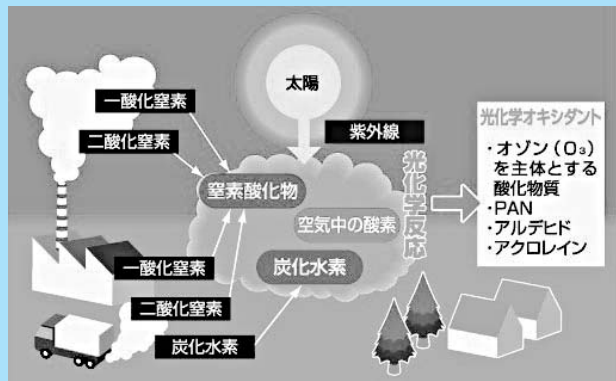
詳しくは、市上下水道部下水道課(☎74-2111、内線2219)まで。

光化学オキシダント注意報を いれてモバイルメールで配信

●光化学オキシダントとは

光化学オキシダントとは、工場や自動車から排出された窒素酸化物や炭化水素などが、太陽光線の中の紫外線により光化学反応を起こして発生するといわれるオゾンが主成分の化学物質です。

光化学オキシダントは、一般的には春から夏にかけて、



(環境省HP「環境教育・環境学習データベース」から)

気温が24度以上で、日差しが強く、風があまりないような日に多く発生します。

光化学オキシダント濃度の測定は、県内2カ所に設置されている大気汚染測定局で測定し、緊急時に備えています。

●健康への影響と対策

光化学オキシダントによる被害としては、「目がチカチカする」、「のどが痛む」などの

症状のほか、頭痛、吐き気、息苦しいなどの症状が出るといわれています。

光化学オキシダント注意報が発令されたときは、屋外での激しい運動をやめて、なるべく屋内活動に切り替え、不要な外出は避けてください。

症状が出た場合は、目を洗ったり、うがいを行い安静にして、改善されない場合には医師の手当てを受けてください。

県から光化学オキシダント注意報が発令された場合は、市の防災無線で皆さんにお知らせします。

●モバイルメールで配信

県では、光化学オキシダント注意報を発令した場合には「いれてモバイルメール」を使用して、皆さんにいち早く情報を提供します。

このサービスは、生活情報などを適時にメールで配信するものです。パソコンなどのほか、携帯電話でも利用でき、パケット通信料以外の情報料は無料です。配信を希望する人は、次の手順で登録をしてください。

■登録方法

左の二次元コードを携帯電話で読み取り、「銀河系いって情報スクエア携帯版」トップ画面の中段にある「いれてモバイルメール」へのリンクから行ってください。

※登録の際にメールの送受信を行いますので、携帯電話で受信拒否の設定をしている人は、あらかじめ「mail. highway. pref. jp」からのメールを受け取れるようにしてください。



詳しくは、県環境生活部環境保全課(☎019-629-1535)まで。

八幡平市地域福祉計画策定に向けた地区懇談会を開催

市は、誰もが住み慣れた地域で住民が支え合い、助け合いながら安心して暮らすことができる地域づくりを実現するため、地域福祉計画の策定に向け、アンケート調査などさまざまな準備を進めています。

地域福祉計画は、皆さんの生活とかわりの深い福祉の課題を地域と一体となって解決することを目指し、地域住民の意見を聞きながら策定する計画で、今後の市の地域福祉を総合的に推進する上で大きな柱になるものです。

そこで市は、表の日程のとおり地域福祉計画の策定に向けた地区懇談会を開催します。子育てや介護、高齢者、健康のことなど、福祉につ

いて皆さんが普段感じていることなどを聞いて、地域福祉計画を策定する上での参考にします。どなたでも自由に参加できますので、お近くの会場へお越しください。

地域福祉計画のことなど詳しくは、市生活福祉部地域福祉課(☎74-2111、内線1165)まで。

日 時	会 場
7月23日(月) 午後1時半～3時半	ふれあいセンター安代
7月24日(火) 午後1時半～3時半	田山公民館
7月25日(水) 午後3時～5時	大更公民館
7月26日(木) 午後1時半～3時半	平館公民館
7月27日(金) 午後1時半～3時半	八幡平市総合福祉センター

参議院議員選挙の投票日は7月29日(日)

投票は午前7時から午後6時まで

任期満了に伴う参議院議員選挙は、7月12日に公示され、29日に投・開票が行われます。選挙権は国民が持つ基本的な権利の一つです。国政の場へわたしたちの代表を送り出すため、投票を棄権することなく、大切な1票を投じましょう。



参議院選挙は、向こう6年間のわたしたちの代表を選ぶ選挙です

■市で投票できる人

昭和62年7月30日までに生まれた人で、平成19年4月11日以前から八幡平市に住民登録し、投票日まで引き続き住んでいる人が投票できます。この条件に当てはまらない人は、市外での投票になります。

■投票には入場券を忘れずに

投票所入場券は、市で投票送することが出来る有権者に郵送します。投票日まで大切に保管してください。投票または期日前投票にお出掛けの際は、自分の入場券を忘れずにお持ちください。

■投票・開票日は

投票・開票の開始時間などは次のとおりです。入場券に記載されている投票所で投票してください。

▼投票日 7月29日(日)

▼投票時間 午前7時から午後6時まで

後6時まで

▼開票開始日時 7月29日(日) 午後8時

▼開票場所 西根地区体育館

■代筆や点字投票も受け付け

けがなどのために字を書くことができないような人は、投票所の係員に申し出てください。係員が代筆します。目が不自由な人は、点字による投票もできます。

■期日前投票は13日から

投票日当日に、仕事や旅行などで投票することができない人は、投票日の前日まで、期日前投票を行うことができます。入場券を持って期日前投票の会場にお越しください。会場は、各地区に1カ所ずつ設置し、どの会場でも投票することができます。

▼期間

7月13日(金)～28日(土)

▼時間

午前8時半～午後8時

▼会場

。西根地区市民センター
。松尾総合支所1階談話室
。安代総合支所1階ロビー

■不在者投票・郵便投票

▼不在者投票

病院や老人保健施設などに入院・通所している人は、その施設で不在者投票をすることができます。かを確認し、早めに施設長に申し出てください。

▼郵便投票

身体障害者手帳を持っている人で、投票所に行くことができない人は、郵便による不在者投票をすることができます。投票用紙などの請求期限は、投票日の4日前(7月25日(水))です。

郵便投票ができる人の障害の種類・程度については、選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

参議院議員選挙について詳しくは、市選挙管理委員会事務局(☎76-2111、内線1139)まで。

まちの ニュース



正確で迅速な消防技術を競う自動車ポンプ操法競技を披露する松尾地区消防団

日ごろ鍛えた技を競って消防訓練大会

正確で迅速な消火技術と、厳正な規律を競う市消防訓練大会は、6月10日の西根地区を皮切りに、市内3地区で開催されました。

西根地区は西根地区体育館前駐車場で、3部門を開催し、ポンプ自動車8台、小型ポンプ5台、規律訓練13隊が出場。競技の結果、自動車ポンプは6分団、小型ポンプは5分団、規律訓練は12分団が優勝しました。



指揮者の号令のもとで、統制の取れた隊列を組んで行進する西根地区消防団

した。

松尾地区は17日、松尾総合運動公園ヘリポートで2部門を開催し、ポンプ自動車9台、小型ポンプ4台が出場。競技の結果、自動車ポンプは26分団、小型ポンプは14分団が優勝しました。

安代地区は23日、松尾総合運動公園ヘリポートで2部門を開催し、小型ポンプ10台、規律訓練10隊が出場。競技の結果、小型ポンプは33分団、規律訓練は36分団が優勝しました。各地区のポンプ操法競技で優勝した分団は、6月24日に行われた消防演習において模範のポンプ操法訓練を披露しました。



↑つり下げ型のバスケットを70個、壁掛け型のものを50個作りしました

◀地域のにぎわいと人の輪の広がりをお願いながら、丹精込めてバスケットを仕上げる参加者

色とりどりの花が彩る地域のにぎわい

市商工会は6月7日、安代地区のビニールハウスで、斎藤富子さん（荒屋新町）と佐藤テツさん（吹田）を講師に迎え、ハンギングバスケット講習会を開催しました。

この講習会は、国道282号沿いの新町商店街活性化事業の一環として、毎年行われているもので、本年度7回目。商工会女性部員や、地域のボランティアなど約40人が参加

しました。色とりどりのペゴニアやガザニア、ペチュニアなどの花を使い、講師の指導を受けながら、街路灯に飾るつり下げ型や壁掛け型の見事なハンギングバスケットを作りました。

このバスケットは、地域住民が協力して水やりなどの世話をし、秋ごろまで花を咲かせ、地域のにぎわいに文字通り花を添えます。

毎月8日は地産地消の「八幡平の日」

市西根地区学校給食センターは、毎月8日を「八幡平の日」と位置付け、食材の地産地消とともに食育への取り組みも行っています。

6月8日には、田頭小学校で「八幡平の日」学校給食会を開催。5年生16人が小林順一副市長、高橋北英教育長と八幡平市産の食材で作られた給食を味わいました。

来年度からは西根地区だけでなく、松尾、安代地区でも同様の取り組みを行う予定です。



地元産の食材を使った給食

温泉郷の魅力を発信するスパシエの宿



修了者にスパシエ認定証とプレートを授与しました

温泉郷の魅力を発信し、誘客につなげることを目的に、八幡平温泉郷同業者会は6月20日、温泉を理解し、入浴を楽しめる雰囲気づくりをできる人を「スパシエ」として独自に認定する講習会を八幡平リゾートホテルで開催しました。講習会には、民宿やホテルから22人が参加。正しい温泉の知識や心肺蘇生法などを学びました。参加者は、観光客に信頼される温泉地づくりへ向け、意欲を高めていました。

地域の名誉かけ市民ゲートボール大会



コートの中では熱戦が繰り広げられました

平成19年度市民ゲートボール大会は6月6日、松尾総合運動公園多目的運動場で開催され、市内全域から40チーム、約300人が参加して交流と健康増進を図りました。

開会式では立柳勝幸さん（野駄）が「フェアプレーを誓います」と選手宣誓。選手は愛用のスティックを手に、チーム一丸となって日ごろ鍛えた技を競いました。大会の結果は次のとおりです。

▼①薬師②松尾③北村

地域の振興と発展を願う放送機材贈呈

田山有線財産管理協会（島内益男会長）は6月11日、地域の振興に役立ててもらおうとマイクやアンプ、スピーカーなど放送機材一式を田山支所に贈りました。

贈呈式は田山支所で行われ、島内会長から小林順一副市長に目録が手渡されました。

田山有線財産管理協会では、田山診療所建築費用の一部など、旧安代町からの累計で約3300万円相当の寄付を行っています。



島内会長（写真左）から放送機材の目録が贈られました

次代を担う青少年のために篤志を寄贈

高橋富男さん(大更)は6月7日、市に100万円を寄贈しました。

高橋さんは「市政の運営に役立ててください」と述べ、田村正彦市長に寄付金を手渡しました。田村市長は「財政運営が厳しい中、とても助かります。市民のために大切に使用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

寄付金は市の奨学金貸付基金に積み立て、次代を担う青少年の育成に役立てます。



高橋さんから田村市長へ寄付が手渡されました

初夏の安比高原を吹く一陣の風になる



号砲を合図に一齐にスタートする選手たち

第19回ツール・ド・モリオカステージA P P Iは、6月16、17の両日、遠くは首都圏など県内外から約300人の選手が参加して行われました。

この大会は「みんな誰もがチャンピオン」をスローガンに開催され、初心者からベテランまで幅広い層の自転車愛好家の間で広く親しまれています。

選手は沿道からの声援を背に受け、日ごろ鍛えた力を競いました。

日本の伝統文化である茶道に親しみ、礼儀作法を学んでもらおうと、茶道教室「てらこや」の開校式は6月14日、寺田公民館で行われました。

この日は地域の児童15人が参加し、表千家流の茶道を体験。お茶やお菓子をいただきながら作法を学びました。

参加した児童は「もつとお茶を飲みたい」と大満足。同講座は12月まで全7回の開催予定で、伝統文化に理解を深めます。

お茶とお菓子で楽しく学ぶ「和」の心



おいしいお菓子を食べて満面の笑みを浮かべる児童



チェックポイントで輪投げや縄跳びなどに挑戦しました

市レクリエーション協会が主催する八幡平ウォークラリー2007は6月3日、八幡平温泉郷プーターロ内を会場に家族連れなど14チーム、約30人が参加して行われました。ウォークラリーは、コマ図と呼ばれるコース図を頼りに道順をたどり、チェックポイントで課題をクリアしながら進むゲームです。

参加者は、青空の下で心地よい汗を流しながら、楽しく課題に挑戦しました。

新緑に輝く自然を遊ぶウォークラリー

海を越えて実を結ぶ友好都市のきずな

八幡平市と本年1月に友好都市の契りを交わした沖縄県名護市との友好都市交流の夕べは6月7日、八幡平ロイヤルホテルで行われました。

八幡平市からは田村正彦市長や議会議員など30人、名護市からは島袋吉和市長ら40人

が参加しました。会ではそれぞれが郷土芸能を披露。地元からは、さくらさんさ愛好会の10人によるさんさ踊り、名護市からは祝いの席に欠かせない踊り「かぎやで風」や、民謡「安里屋コンタ」などを島袋市長が先頭に立って披露しました。参加者は、より一層の友好を確認し、交流を深めました。



↑安里屋コンタの合唱に合わせて踊りを披露する島袋名護市長(前列左)ら

←名護市民と一緒にカチャーシーを踊り友好を深める田村市長



県教育委員会、財団法人日本青少年文化センター、市は、

「ビバ！ムジカ」と題して、6月18日に西根地区体育館で青少年劇場を開催しました。

この事業は、優れた舞台芸術の公演に触れることで、児童の健全育成に資することを目的に行われています。公演に先立ち高橋北英教育長は、「アレビにはない、プロの迫力ある生の音楽をたっぷりと楽しんでください」とあいさつしました。

市内の小学校に通う児童と一般の市民など約550人が、はるばる東京から訪れたビバ！ムジカの5人が繰り広げ



客席の中に入り、間近で「チャルダッシュ」を演奏する宮古市出身の古館由佳子さん

ベートーベンの「よここびの歌」の指導を受けながら練習し、先生も交えて会場のみんなで大合唱。楽しい音楽の時間を過ごしました。最後に児童を代表して田頭小学校6年の伊藤風花さんから花束を贈呈。万雷の拍手で、ビバ！ムジカのすばらしい音楽に感謝の気持ち

音楽の楽しさを肌で感じるプロの演奏



「アベマリア」や「ふるさと」などおなじみの曲を披露

保健のひろば

新しい検診制度が始まります

平成20年度から循環器検診が変わります。対象者は40歳から74歳までの人ですが、大きな変化として、医療保険者に検診、保健指導の実施が義務化されました。そのため国保や健保組合、共済組合といった医療保険者ごとに、実施することになります。

生活習慣病を効果的に予防するために、40歳から74歳の人を対象に、「特定健康診査



検診と保健指導を一体的に行い、皆さんの健康づくりをお手伝いします

（特定検診）・特定保健指導」が実施されることになりました。この検診・保健指導の特徴は、検診によってメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）やその予備群の人を見付け、生活習慣の改善と疾病予防に向けた保健指導に重点が置かれることです。なお、がん検診、骨粗しょう症検診などは、今までどおり市の検診を受けることができます。

早めにストレス解消を

環境の変化や仕事の上での重圧、家族や友人を含む人間関係など、現代社会に生きるわたしたちは、さまざまなストレスにさらされ、疲れやすい状況に置かれています。

ストレス時代といわれている今、さまざまな原因で引き起こされる心の疲労は、やがて身体にも負担をかけ、病気を招く原因ともなっています。このような社会の中で、健康で自分らしく生きるためには、上手に休養することが大切です。また、自分なりのストレス解消法を見つけましょう。

80歳で歯が20本以上の人募集

しっかりと飲んで、食事をお

18年度3歳児検診で母子ともに虫歯がなかった田中昌子さんと杏奈ちゃん



いしく食べることは、とても楽しいことです。口を開き、会話を楽しみ、声を出して笑うと身も心もさわやかです。口の元気は、身体の健康健康や老化防止、生きがいに深くかわつていきます。

そこで保健課は、80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を表彰し、普段気を付けていることなどを聞き、歯科保健事業を進めるうえでの参考にしたと考えています。この機会に、ぜひ口の中をのぞいてみてください。自分の歯が20本以上ある人は、市生活福祉部保健課までご連絡ください。

詳しくは、市生活福祉部保健課（☎76-2111、内線1144）まで。

介護予防に取り組みましょう

高齢になると、今までできていた日常生活のさまざまなことが、心身の衰えとともに少しずつ苦手になってきます。自分のことはできるだけ自分で行い、いつまでもはつらつと過ごすために、早いうちから介護予防に取り組みましょう。

まずは日常生活チェック

- 次に掲げる項目のうち、いくつ該当するか、チェックしてみてください。
- ①バスや電車により一人で外出をしている
 - ②日用品の買い物を自分でしている
 - ③預貯金の出し入れを自分でしている
 - ④友人の家を訪ねる

⑤家族や友人の相談にのっている

⑥階段を手すりや壁をつたわずに昇っている

⑦いすに座った状態からつまらずに立ち上がっている

⑧15分程度続けて歩いている

⑨1年以内に転んだことがない

⑩日常的に転ぶ不安はない

さて、どんな結果になったでしょうか。①から⑧まで「はい」が多い人は活発な生活を送っているといえますが、⑥から⑩までで3個以上「いいえ」がある人は、足腰が衰えてきていると考えられます。

運動を取り入れましょう

年だからといって、運動をしない生活を送っていると筋力はどんどん低下し、日常生活にも支障が出てきます。

運動を習慣にすると、病気や生活不活発病（動かないために起こる運動機能の低下）を防ぐことはもちろん、若々しい生活が維持でき、さらなる活動力につながります。

次回は、筋力アップの方法を紹介しましょう。

詳しくは、市包括支援センター（☎76-2111、内線1185）まで。



月刊

がっこうニュース

7月号



松尾中学校がソフトボール女子で優勝に輝きました

夢に向かって全力を尽くし 10競技で熱戦を繰り広げる 第55回岩手地区中学校総合体育大会

岩手地区中学校総合体育大会は6月16から18までの3日間、各会場で行われました。

市内中学校5校から10競技に出場し、活躍を見せました。それぞれの競技で3位以内に入賞した団体、個人は次のとおりです。(敬称略)

■バスケットボール【団体】

▽男子①西根第一▽女子③西根

■サッカー【団体】

▽男子③西根

■軟式野球【団体】

▽男子③西根第一

■バレーボール【団体】

▽男子③松尾▽女子②松尾

③西根

■ソフトテニス

▽男子団体①安代③西根▽男子個人②田中純・佐々木芳輝(西根第一)③勝又雄太・斉藤怜(安代)、長島健・高橋隆生(西根第一)

▽女子団体②松尾③西根第一▽女子個人①古川瑞希・寺地梨子(松尾)③伊藤香織・小野寺久美子(西根第一)、伊藤佳南・津志田佳菜(西根第一)

■バドミントン

▽女子団体③安代

■ソフトボール【団体】

▽女子①松尾③西根

■柔道

▽男子団体③西根第一▽男子個人60キ①佐々木渉太(西根第一)▽男子個人81キ②佐々木守(西根第一)

▽女子団体③西根第一▽女子個人48キ①小岩響子(西根第一)▽女子個人52キ②伊藤珠三恵(西根第一)▽女子個人57キ②遠藤翔子(西根第一)

■剣道

▽男子団体③西根▽女子団体②西根



バスケットボール男子で優勝を果たした西根第一中学校



ソフトテニス男子団体では安代中学校が優勝しました

広報クイズ No.22 7月5日号の問題

6月に八幡平市を
訪問した沖縄県の
友好都市はどこ？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 7月20日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力)

◎第21回の正解 「昭和37年」 ◎応募者数 10人 ◎正解者数 10人

◎当選者 高館祐希さん(野駄)、久世教枝さん(柏台)、遠藤幸子さん(吠田)

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX 63-1123

博物館だより

特別天然記念物「焼走り熔岩流」

■指定年月日 昭和27(1952)年3月29日

■所在地 平笠上坊山国有林内

岩手山は、25個以上の火山体が重なった火山群で、今から約70万年前に形成されたと考えられています。それら火山群のひとつから溶岩が噴出してできたのが『焼走り熔岩流』です。規模は長さ約3㎞、幅は約1㎞、最大層厚は10mもあります。この溶岩は、通称アカ溶岩とも呼ばれるカンラン石含有紫蘇輝石普通輝石安山岩で形成されています。



岩手山のすそ野に広がる焼走り熔岩流

焼走り熔岩

流がいつできたのか諸説ありますが、盛岡藩の家老日誌である『雑書』などによると、江戸時代に岩手山の古名である巖鷲山で、貞享16(1732)年の旧暦12月23日まで火山性と思われる地震や山鳴りが頻発し、25日には山腹より溶岩の流出が始まり、29日まで継続。翌年の旧暦1月2～3日には火煙が確認され、山腹が震源と見られる地震が頻発し、平笠村の住民が一時避難したとされ、8月16日ごろまで煙が見えたという記述が残されています。

最近の調査研究では、この時の噴火で焼走り熔岩流が形成されたとする説が有力です。地元ではその形状や模様から虎、鐘馗、焼崩れなどまさに霊山として荒ぶる神『巖鷲山大権現』を象徴するものとして、畏敬されてきました。近年では平成10年に雫石町で震度6の火山性地震が発生し、がけ崩れや山ろくの西側から強い噴気が噴き出すなど、岩手山は現在も活動を続けています。

【参考資料】 岩手山の地質(滝沢村教育委員会)、西根町史上巻(西根町)、近世こもんじょ館(Web)

今回の八幡平市の指定文化財は、9月号に掲載予定です。

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX 75-1701

図書館だより

夏「読書マラソン」「工作教室」開催 休みは図書館で

図書館は、この夏に子どもから大人まで楽しめる行事をたくさん開催します。子ども会や個人での参加の申し込みをお待ちしています。

■夏休み読書マラソン 子どもたちが、期間中に自分で読んだ図書館の本の数に対し表彰をします。

▶期間 7月20日(金)～8月20日(月)

■夏休み工作教室 児童・親子を対象にリサイクル工作をします。(手作り貯金箱など)

▶日時 7月27日(金) 午後1時半～

■紐あみ講座(成人向け) 講師に加藤久子さん(田頭)を迎えて基本的な紐カゴを作ります。親子も可

▶日時 7月21日(土)・8月18日(土) 午前10時～

第9回 図書館を使った “調べる”学習賞コンクール展

▶期間 7月27日(金)～8月10日(金)

新着図書の紹介

■書名	■著者
【一般向け】	
成功する！NPOビジネス	菅原 邦昭 ほか
困ったときのブログ逆引きレファレンス	森 和恵
カシオペアの丘で 上・下	重松 清
私たちの幸せな時間	孔 枝泳
【子ども向け】	
まちのコウモリ	中川 雄三
もしもねこがしゃべったら…?	クロード・ロワ
漂流物	デイヴィッド・ウィズナー
10ぴきのかえるのプールびらき	仲川 道子

行事・休館日のお知らせ

▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 7月14日(土)、28日(土)、午後3時～

▶短歌を楽しむ会⑤ 8月4日(土) 午後1時～

▶7月のテーマ展 「夏休みの課題図書」

▶休館日 7月10日(火)、17日(火)、24日(火)、31日(火)
8月1日(水)

各地区公民館の

行事案内板

詳しくは、各公民館へ問い合わせください。

□大更公民館

☎76-4069

- ▶ 7月11日(火) 自遊人の生きがい講座 はつらつコース①八幡平散策(午前8時～午後4時、黒谷地～八幡平頂上)
- ▶ 7月17日(火) 自遊人の生きがい講座 いきいきコース①夏のいきいき料理教室(午前9時半～午後2時)
- ▶ 7月18日(水) 子ども映画会(午後3時～3時45分、大更保育所)
- ▶ 7月19日(木) 子ども映画会(午後2時15分～3時、東大更児童館)
- ▶ 7月20日(金) いきいき文化クラブ③(午後1時～5時、大更小)
- ▶ 7月21日(土) 姿勢をよくするウオーキング講座(午前9時半～11時半)※毎月第3土曜日
- ▶ 7月22日(日) 8月5日(日) 書道教室(午前9時半～正午)※毎月第2・4日曜日
- ▶ 7月24日(火) 自遊人の生きがい講座 ふるさと発見コース①岩手の地名発祥の地めぐり(午後1時～4時、松川～山後)
- ▶ 7月30日(月) わんぱくクラブ 手づくりゲーム大会(午前9時半～午後3時半、東大更小学校)

□田頭公民館

☎76-2521

- ▶ 7月11日(火) 料理教室(午前9時～午後3時)
- ▶ 7月18日(火)、30日(月) 手編講座(午前10時～午後3時)
- ▶ 7月18日(火) 健康ウオーキング(午前9時半～正午)
- ▶ 7月20日(金) 曙大学県外研修(秋田県)(午前8時～午後4時、秋田県小坂町)
- ▶ 8月2日(木) 曙大学(午前9時～午後3時)

□平館公民館

☎74-2040

- ▶ 7月12日(木) 老春大学②/パークゴルフ入門(午前9時～午後2時半、細野/パークゴルフ場)
- ▶ 7月17日(火) 学童保育クラブ映画会(午後4時、平館学童保育クラブ) 【右上へ続く】

教育委員会生涯学習課

☎74-2111

夏場のシェイプアップに水中運動教室

市教育委員会生涯学習課では、水中フィットネス教室を次のとおり開催します。

- 日時 7月23日(月)、30日(月)、8月6日(月)【全3回】、午前10時半～11時半
- 場所 松尾B&G海洋センター
- 対象者 身長140センチ以上の市民
- 内容 水中でのヨガ、脂肪バイバイ、エアロビ、ストレッチ、ジョギングほか
- 参加料 2,000円
- 定員 30人(先着順)

申し込みなど詳しくは、市教育委員会生涯学習課 体育振興係(☎74-2111、内線2312、2313)まで。

【松尾地区民を対象とした各種大会行事予定】

- ▶ 7月18日(水) ふれあいスポーツ大会(グラウンドゴルフ月例会) 受け付け午前9時半～ 松尾総合運動公園内特設コース
- ▶ 7月22日(日) ふれあいスポーツ大会(ソフトボール・ビーチボールバレー) 午前8時半～ 松尾総合運動公園多目的運動場【ビーチボールバレーは松尾地区体育館】

- ▶ 7月19日(木) 子ども映画会(午前9時45分～、平館保育所)
- ▶ 7月25日(火) なんでも道場②自然観察探検(午前8時半～、青森県十和田山)

□寺田公民館

☎77-2024

- ▶ 7月10日(火)、24日(火) 詩吟講座(午後1時半～3時半)
- ▶ 7月11日(水) 寺田・平館自治公民館長合同研修会(平館公民館共催)(午前7時半～午後6時半、宮城県大崎市)
- ▶ 7月12日(木)、26日(木) オカリナ教室(午前10時～正午)
- ▶ 7月19日(木) 茶道教室 てらこや(午後3時半～4時45分)
- ▶ 7月25日(火) 幼児映画会(午前10時～10時半、寺田保育所)

□松尾地区公民館

☎76-3235

- ▶ 7月12日(木) 初心者向け書道教室1(午前10時～正午)
- ▶ 7月21日(水)、28日(水)、8月4日(水) おたのしみキッズ講座(午後3時～4時)
- ▶ 7月28日(水) あけびつるの表札作り講座(午後1時～2時45分)

□安代地区公民館

☎72-2111

- ▶ 7月18日(火) 女性講座「家庭におけるメタボリック症候群予防」(午前10時～11時半)※講師・松本紀子管理栄養士、申込期限7月12日(木)、申し込みは安代地区の各公民館まで
- ▶ 7月21日(土) 安代地区少年少女教室「チャレンジしよう・縄文土器作り」(午前9時～正午、五日市公民館)

□荒屋公民館

☎72-2505

- ▶ 7月18日(火) 健康体操②(午後1時半～3時)※申込期限7月12日(木)
- ▶ 7月30日(月) 親子食育教室「畑の野菜を調理して食べよう」(午前10時～午後1時)※申込期限7月26日(木)、定員20人

□五日市公民館

☎72-2961

- ▶ 7月13日(金) 第3回しらかば大学「男の料理教室」と「火災予防について」(午前10時～午後2時半)※材料費100円、米1合

□田山公民館

☎73-2057

- ▶ 7月11日(火) 世代間交流「まなびの風」ソバの種まき(館市公民館共催)(午前9時～11時、田山小学校農園)

教育委員会安代教育課

☎72-2111

室内で楽しめるニュースポーツを体験

市教育委員会安代教育課では、6月12日から28日にかけて、出前ニュースポーツ教室(全8回)を安代地区内各地で開催しました。地区の住民延べ130人が参加。今回は「ペタンク」と「シャッフルゴルフ」を紹介しました。室内で気軽に行うことができるニュースポーツに、参加者は楽しみながら心地よい汗をかきました。



シャッフルゴルフは32面体のボールをクラブで打ちます

(5月届け出分)



平成19年度八幡平市消防演習
(6月24日、松尾総合運動公園)



平成19年度八幡平市消防演習
(6月24日、松尾総合運動公園)

八幡平の良さを表現した 写真・絵・文章など募集

八幡平市を広くPRし、観光振興を図るため、市内各所の景観・自然・もの・まち・農地などを写真、絵、文章で表現した「私の好きな八幡平」を募集します。

■募集内容 写真、絵画、書類などテーマに合致する媒体で提供してください。なお、提供媒体の返却はしません。

■著作権など 提供された資料を利用する権利は市に帰属するものとします。

■募集期間 8月31日(金) なお、締め切り後も随時受け付けます。

詳しくは、市産業建設部商工観光課(☎・内線1266)まで。

岩手ホテル&リゾートが 安比高原アルバイト募集

(株)岩手ホテル&リゾートでは、アルバイトを募集します。

■募集職種 安比高原観光牧場スタッフ、温泉パティオスタッフ、ショップスタッフ、インフォメーションスタッフ、トミカ博スタッフ、ウェイター・ウェイトレス、食器洗浄スタッフ、レンタルスタッフ、フロント客室案内スタッフ、調理・調理補助スタッフ

■時給 700円～

■雇用期間 7月中旬～9月2日

■問い合わせ・申込先

(株)岩手ホテル&リゾート 人事部・高橋淳子(☎019-625-2120)、Eメール・yukiusagi@ihr.co.jp

健やかに

高橋 雄大(男/輝彦/大更)
伊藤 稜牙(男/博美/松尾寄木)
工藤 蒼空(男/寿典/田頭)
齊藤 巧輝(男/隆雄/瀬ノ沢)
武田 大飛(男/敏之/大更)
伊藤 莉里花(女/健児/平笠)
菖蒲 澤一希(男/利禎/大更)
高橋 朋華(女/亮路/平館)
松尾 脩翔(男/智幸/平館)
三浦 柚芽(女/孝志/大更)
高橋 海天(男/正広/松尾寄木)
山根 優生(男/誠/清水)
佐々木 恵理華(女/英輝/大更)
高橋 采希(女/政行/大更)
工藤 廉(男/悠/大更)
関 基博(男/宏典/扇畑)

お幸せに

(伊藤 善幸	西根寺田
(諏訪 恵	盛岡市
(立花 裕也	星沢
(七木田絵里奈	紫波町
(川底 俊	大更
(葛西 紀子	盛岡市
(伊藤 貴則	松尾寄木
(山本真樹子	二戸市
(北口 和幸	土沢
(岩村みちる	盛岡市
(佐々木和也	堀切
(荒屋恵利香	盛岡市
(高橋 徹志	野駄
(渡邊 香織	盛岡市
(高橋 一真	大更
(小原 幸枝	大更

安らかに

渡辺 進	74歳	平笠
三浦 タケ	99歳	丑山口
工藤 竹広	55歳	田頭
安保 敏男	65歳	西根寺田
中軽米咲美	57歳	松尾寄木
遠藤 ヨネ	98歳	田頭
菊池 武人	88歳	柏台
古川 三郎	97歳	松尾
山本 マツ	83歳	荒木田
藤江 イク	84歳	西根寺田
小野寺キミ	89歳	荒木田
田村 雅助	85歳	寺志田
澤口 幸子	79歳	大更
八幡源四郎	96歳	姥子石
山本久三郎	88歳	荒木田
佐藤 久夫	59歳	松尾
遠藤 カツ	87歳	大更
佐々木サト	82歳	野駄
山平 富	83歳	大更
小野寺コマ	82歳	上関
盛内 敦志	42歳	荒屋新町

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

夏まつり

ステージ発表団体と祭りはんてん購入希望者を募集

○ステージ発表団体募集

八幡平市夏まつりのステージ上で発表する出演者を募集します。

■期日 8月15日(水)(雨天の場合は翌日)

■場所 松尾総合運動公園

■発表時間 午後3時半～6時

■募集团体 5団体程度

■申込期限 7月20日(水)

詳しくは、八幡平市夏まつり実行委員会事務局まで。

○「祭りはんてん」をあっせん

八幡平市夏まつりの開催を記

念して「祭りはんてん」のあっせんをします。

■仕様 市松柄(八幡平市名入り)、サイズS・M・L

■金額 4,500円程度(希望者負担)

■申込期限 7月13日(金)

■引き渡し 8月中旬に市役所内で現金と引き換え(団体の場合は代表者で取りまとめください)

詳しくは、八幡平市夏まつり実行委員会事務局(市産業建設部商工観光課内・☎76-2111、内線1266)まで。

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>



岩手地区中学校総合体育大会・西根中女子
剣道 (6月16日、岩手県立大学体育館)



岩手地区中学校総合体育大会・松尾中女子
バレーボール (6月16日、東部体育館)

市民を対象に開催する 介護教室の参加者募集

介護老人保健施設岩鷲苑では、市民を対象とした介護教室を次のとおり無料で開催します。

■日時 7月25日(水)、午後1時半から2時半まで

■場所 岩鷲苑

■内容 「運動の必要性和効果について」

■申込期限 7月24日(火)(定員30人になり次第締め切り)

申し込みなど詳しくは、介護老人保健施設岩鷲苑(☎76-5611)まで。

国民年金保険料の免除 申請手続きお忘れなく

経済的理由などによる国民年金保険料の免除と納付猶予の申請期間は次のとおりです。

■対象月と受付期間

免除などの対象月	受付期間
18年7月～19年6月	19年7月まで
19年7月～20年6月	19年7月から

■判定方法 この申請は、申請者本人、配偶者、世帯主の所得状況で判定します。

※退職している場合などは、お問い合わせください。

■その他 申請には印鑑が必要です。学生を対象とした納付猶予の申請期限とは異なります。

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎・内線1151)、盛岡社会保険事務所(☎019-623-6211)まで。

業務で使用する計量器 定期検査をお忘れなく

自動はかり、分銅などの計量器を取引・証明に使用する場合は、2年に1度の検査が義務付けられています。該当する計量器は必ず受検してください。

■日時場所

7月17日(火)	大更田頭	フーガの広場	午前10時～午後3時半
7月18日(水)	平館寺田	平館公民館	午前10時～午後3時半
7月19日(木)	松尾	松尾総合支所・車庫	午前10時～午後3時半
7月20日(金)	荒沢	安代総合支所・車庫	午前10時～正午
	田山	田山支所・車庫	午後2時～3時半

※正午～午後1時までお休みです

■検査手数料 280円～2,100円(種類により異なります)

詳しくは、市産業建設部商工観光課(☎・内線1265)まで。

初心者でもすぐできる グラウンドゴルフ大会

松尾調理師会では、会員を対象にグラウンドゴルフ大会を開催します。

■日時 7月11日(水)、午前9時～

■場所 松尾総合運動公園

■参加費 500円

■申込方法 各地区の幹事まで連絡してください。

野駄地区 高橋ミツ、高橋ミト
柏台地区 工藤モミエ、鈴木綾子
寄木地区 高橋愛子

連絡先は、会員名簿をご覧ください。

国保西根病院の外科診療 7月から火曜休診を解消

市国民健康保険西根病院は、これまで毎月第2、第4火曜日の午後は、外科の外来診療を休診していましたが、7月からは岩手医大の応援医師派遣により診療を行うことになりました。

これまで皆さんにご不便をおかけしましたが、今後もより良い医療を提供していきますので、よろしくお願いします。

詳しくは、国保西根病院(☎76-3111)まで。

高校球児の熱き戦いに 声援を送ってください

第89回全国高等学校野球選手権岩手大会が、八幡平市総合運動公園野球場などを会場に開催されます。地元で開催される高校球児の奮闘に声援を送ってください。

7月13日(金)	葛 巻 vs 久慈山形
	浄法寺 vs 福岡
14日(土)	久慈東 vs 久慈工
	黒沢尻北 vs 軽 米
15日(日)	大 迫 vs 未 定
	宮古水産 vs 未 定
16日(月)	未 定 vs 未 定
	未 定 vs 未 定

第一試合は、午前10時開始予定です。なお、日程は天候などの影響で変更になる場合がありますので、ご注意ください。

Zoom Up

人

多くの人との出会いに恵まれ、
助けてもらったことの恩返しが
少しでもできればという気持ちです



瀬川 愛子 さん

●せがわ・あいこ 昭和30年黒沢尻北高校を卒業した後、放送関係の仕事を経て、旧玉山村で、保育士として平成9年3月まで勤務。仕事のかたわら、平成7年に県立盛岡短期大学を卒業。日本初の女性新聞記者にして教育家の羽仁もと子を尊敬する。休日は、ドライブや旅行などをして過ごす。「まず行動」をモットーとする71歳。J P I C読書アドバイザークラブ会員。北上市出身。夫と息子夫婦、孫3人の7人家族。大更在住。



録

音機材を前に深呼吸。
心を落ち着けてマイクに向き合い、静かな、どこまでも優しい声が紡ぎ出される。八幡平市朗読奉仕会のおおずきの会の会長として、瀬川さんは今日も「声の広報」の録音を行っている。

保育士として長年勤めた経験を活かし、退職後は読み聞かせボランティアとして活動しようと思っていた瀬川さん。「西根地区に住んでいたものの、職場が玉山村だったこともあって、地元にそうした活動をしている団体の存在を知らなかったんです」と当時を振り返る。旧西根町の生涯学習団体の活動発表会の中で、おおずきの会が朗読と声の広報活動を行っていることを知り、瀬川さんは即座に入会を決定した。

朗読や読み聞かせは「読んであげ」るものではなく、一緒に読んで、一緒に楽しむものなのだという。人とふれあい、喜んでもらえること、うれしさが、活動の原動力だ。「これまで多くの人からもらった温かさ、優しさを子どもたちに少しでも伝えることができれば」。そう言っている笑顔には、慈愛が満ちあふれている。

声の広報を収録する際には、一字一句正確に朗読することに加えて、写真の表現には特に気を配る。聴く人の心に、写真の情景が浮かぶように工夫しているのだという。「何年やつても百パーセントの満足はありませんね。利用者への思いやりが自然に表れる。」「もっと多くの人に活動を知ってもらって、仲間を増やしたいですね」。現在は女性が主要なメンバーだが、今後は男性や小中学生なども加えて、活動の幅を広げることも考える。市立図書館で毎年行っているおおずきの会の朗読発表会に感動して入会する人もあり、緩やかに広がりをみせる。朗読が好きな人、興味がある人たちが、一歩を踏み出しやすい環境づくりも目指しているのだ。朗読を愛する人の輪は、今後も確かなものとして広がり続けるだろう。